

「日本全国そばグルメプレ博覧会（仮称）および第28回全日本素人そば打ち名人大会」
開催業務委託 企画提案 募集要領

1 目的

伝統あるそば文化の継承・発展、全国に誇れるそば処としての福井県の知名度向上、県産そば消費拡大、県内そば産地の活性化を図るため、福井県のそばの生産から流通・消費に関わるものが一体となり、「日本全国そばグルメプレ博覧会（仮称）（以下 プレ博（仮称）」および「第28回全日本素人そば打ち名人大会（以下 名人大会）」を開催する。

2 企画提案を募集する委託業務内容

委託業務「プレ博（仮称）」および「名人大会」の開催に関する企画・運営・広報等業務（詳細は委託業務仕様書のとおり）

- (1) 開催日時 令和5年11月18日（土）・19日（日）【2日間】
設営・出店者搬入 11月17日（金）
撤収 11月19日（日） 予定
- (2) 開催場所 プレ博（仮称）
福井市にぎわい交流施設1階「ハピテラス」
（福井市中央1丁目2-1）
名人大会
福井市にぎわい交流施設3階「ハピリンホール」
（福井市中央1丁目2-1）
- (3) 主催 福井そばルネッサンス推進実行委員会（以下 そばルネ）
- (4) 業務内容 企画・運営、会場設営ならびに広報・PR活動
- (5) 企画に盛り込む内容等

多くの人々の目に留まる県都の中心部であり、県外からのアクセスも容易な福井駅前で開催する。今回の企画では、「北陸新幹線県内延伸に向けふくいのでそばを全国にPR」をコンセプトとし、県外からの誘客の強化、ふくいのでそばの魅力や奥深さの発信およびそば愛好家はもとより、若者や女性といった消費者層も含め、様々な客層がそばに親しむことができる提案を求める。

① プレ博（仮称）

i) 本イベントの名称案

北陸新幹線福井・敦賀開業を踏まえ、日本一のそば処ふくいを県内外へPRし、来場者に関心を持ってもらえるような名称を提案すること

ii) 飲食・物販コーナーの設置

ハピテラスにおいて、来場者がそばに親しみ、気軽にそばを楽しむための飲食・物販コーナーを設置するにあたり、別添図面を参考にし、レイアウト等を提案すること。

ア そば（麺）食べ歩きコーナー

○ブースは12ブース以上とする。（間口2間×奥行3間のブースを想定）

○各ブースにそば麺を茹でて客に販売するための設備（電気コンセント、ガス、シンク、給排水、作業台、提供台、椅子等）を設置する。

- ブースは消防法その他関連法令の規定を遵守した構造とすること。
- そば打ち台、そば打ち道具、ゆで釜、コンロ等の調理器具は委託に含めない。
- 消耗品（器、割箸等）、水道光熱費（水道、ガス、電気）、食券作成（名人大会選手昼食および運営スタッフ分）、会場装飾、ブース設営・撤去、消防・保健所への申請などについては委託に含める。
- 調理、ブースの運営は出店者が行う。（出店者は主催者が募集する。県内外のそば関連団体から広く募集する予定）

イ そば料理・菓子コーナー

- 設置場所、規模等は会場レイアウトに応じて別途協議する。（想定は1ブース（間口2間×奥行2間のブースを想定））
- 各ブースにそば粉等を使った料理を調理・販売するための設備（電気コンセント、ガス、シンク、給排水、作業台、提供台、椅子等）を必要に応じて設置すること。
- ブースは消防法その他関連法令の規定を遵守した構造とすること。
- なべ、包丁等の調理器具は委託に含めない。
- 水道光熱費（水道、ガス、電気）、会場装飾、ブース設営・撤去、消防、保健所への申請などについては委託に含める。
- 調理、ブースの運営は出店者が行う。（出店者は主催者が募集）

ウ 物販コーナー

- 設置場所、規模等は会場レイアウトに応じて別途協議する。（想定は2ブース（間口2間×奥行2間のブースを想定））
- 各ブースに物販するための設備（電気コンセント、シンク、給排水、作業台、提供台、椅子等）を必要に応じて設置する。
- ブースは消防法その他関連法令の規定を遵守した構造とすること。
- なべ、包丁等の調理器具は委託に含めない。
- 水道光熱費（水道、電気）、会場装飾、ブース設営・撤去、消防、保健所への申請などについては委託に含める。
- コーナーの運営は出店者が行う。（出店者は主催者が募集）

エ そば打ち体験コーナー

- 設置場所、規模等は会場レイアウトに応じて別途協議する。（想定は1ブース）
- 体験コーナーの設備（電気コンセント、ガス、シンク、給排水、作業台、受付台、椅子等）を必要に応じて設置する。
- ブースは消防法その他関連法令の規定を遵守した構造とすること。
- そば打ち台、そば打ち道具、ゆで釜、コンロ等の調理器具の準備は委託に含めないが、コンロ等受託者が準備したものが使用できるように接続等協力すること。
- 水道光熱費（水道、ガス、電気）、会場装飾、ブース設営・撤去、消防、保健所への申請などについては委託に含める。
- コーナーの運営は出店者が行う。（出店者は主催者が募集）

オ 観覧・飲食コーナー

ア) 18日（土）

○ハピリン1Fハピテラスまたはその周辺に来場者が飲食できるスペースおよび机・椅子を概ね400席以上配置すること（立ち食い席なども検討し、多くの飲食スペースを確保すること）。さらに、より多くの席数を確保できるようテントの増設等を行うとともに、荒天時や夕方以降の気温が低下した時にも対応できるような設備を設けること。

また、18日実施予定の全国高校生食育王選手権大会観覧用に80席確保することとするが、席の配置は全国高校生食育王選手権大会委託者が行う。なお、全国高校生食育王選手権大会開催後のスペースに飲食ができる机・椅子を設置すること。（全国高校生食育王選手権大会開催のための設備の設置・撤去は委託に含めない）。

イ) 19日（日）

○18日（土）に引続きより多くの飲食スペースを確保することとするが、全日本素人そば打ち名人大会の観覧ができるような配置とすること。

iii) イベント企画

ア 県民連携型企画

○県内高等学校のそば部OBや歌手などの活用も含め、18（土）の夕方（高校生食育王選手権大会終了後）実施する企画等を提案すること。

○設営・運営・撤去について委託に含めること。

○経費の一部を参加者から負担金として徴収することも可能とする。

イ 各種PR

○行政や関係団体、協賛企業等が各々の事業をPRできる時間を設けること。

なお、その様子をハピテラス大型ビジョンでも放映すること。

○PRを行う協賛企業等の募集は主催者を通じて行う。

ウ 同時開催イベントの周遊企画

○同日に開催されるイベント（食の國ふくいグルメフェスティバル（仮称）（ふくい 秋の味覚月間）、高校生食育王選手権大会など）委託業者と協議し、イベントを周遊するような連携した企画を実施すること。なお、景品などの経費が発生する場合は、別途主催者と協議すること。

エ オープニングセレモニー

○11月18日（土）のイベント開始時に、オープニングセレモニーを実施するが、同日のイベント（食の國ふくいグルメフェスティバル（仮称）（ふくい 秋の味覚月間）、全国高校生食育王選手権大会）と同時に実施する。なお、設営・運営・撤去については、全国高校生食育王選手権大会主催者側が負担するため、委託費用に含めないこと。

iv) シンポジウムの開催

福井県には、地域それぞれに受け継がれてきたそばの食文化がある。また、福井のそばは、なぜ、日本一美味しいのか、在来種であるということと在来種のうまさを引き出す地域の食文化があることが、福井のそばが美味しい理由であり、それらを解説し、知ってもらおう

開催日：令和5年11月18日（土）PM

設営 11月18日(土) AM
撤収 11月18日(土) PM } 予定

開催場所：福井市にぎわい交流施設3階「ハピリンホール」
(福井市中央1丁目2-1)

ア シンポジウムの開催

- タイトルや演題を印字した吊り看板等の製作(デザイン含む)・設営を行うこと。なお、出演者の報償費は、委託に含めない。(出演者は主催者が募集)
- 開催は主催者側が行うが、観客の誘導や広報など当日の運営が円滑になるよう協力すること。

② 名人大会 決勝大会 (以下、「名人大会」という)

出場者および来場者が楽しむことができ、そば処福井のイメージアップに繋がるよう会場設営・運営を行うこと。(開催日 11月19日(日))

ア 競技内容

- 対象者：そば打ち愛好者で、そば店の営業またはそば打ちの指導により主たる収入を得ていない者
- 材料：福井県産そば粉800g、つなぎ200g(小麦粉)、水(全て主催者準備)
- 道具：そば打ち台(100×100×75cm)、こね鉢(内径44cm)、麺棒、包丁、まな板、こま板、計量カップ等(主催者準備、一部出場者持ち込み)
- 打ち方：そば打ちの方法は指定しない
- 審査項目：水回し、こね、延し、切りの4工程と、その他(意気込み、服装、衛生面など)の5項目に加え、上位6名は食味審査(麺の形状、つながり、つや、コシ、香りなど)を実施。
- 制限時間：30分
- 審査方法：各項目について名人大会審査員および主催者が協議の上決定するものとする。

イ 審査委員について

- 審査委員長1名、審査副委員長2名、審査委員4名の計7名とする。
- 審査委員長、審査副委員長および審査委員については主催者が選定する。
- 審査員の宿泊代については委託に含めること。また、宿泊先の手配および会場までの移動について委託に含めること。

ウ 競技について

- 出場者数は最大52名とし、複数のグループに分けて競技を行う。
- 競技はハピリンホールで行うものとし、会場の設営・撤去、競技の運営について委託に含めること。
- 建物内やその周辺に出場者、審査員、スタッフの控室等を適宜準備すること。
- 競技の様子を「ハピテラス」の大型ビジョンに放映することとし、そば打ちの解説を同時に行うこと。
- 出場者数分の打ったそばを冷蔵保存するための冷蔵庫等を用意すること。

エ 高校生そば打ち披露について

- ハピテラスにて福井県内のそば部、もしくは卒業生等がそば打ちを披露する場

を設けること。

オ 開会式・表彰式について

○審査結果に基づき、名人1名、準名人2名、優秀賞3名、努力賞3名、新人賞1名を認定し、それぞれ表彰状と記念品を授与する（賞状、記念品については主催者が準備）

○開会式・表彰式はハピリンホールで行うこととし、これらの準備・撤去は委託に含めること。また、開会式・表彰式の運営についても委託に含めること。

③ 共通事項

(1) 案内所の設置

名人大会参加者の受付およびプレ博（仮称）来場者に対する案内等を行うコーナーをそれぞれ設けること。なお、コーナーの運営は主催者が行う。

(2) 各市町そばイベント・そば店との連携企画

プレ博（仮称）と同時期に各市町で開催されるそばイベントや、県内そば店と連携して実施する企画を提案すること。企画に必要なチラシ等について、委託に含めること。

(3) 広報・PR活動

広報媒体等を活用し、広くプレ博（仮称）および全日本素人そば打ち名人大会の開催を告知すること。また、県外からの観光客の誘客する取り組み、特に石川県、富山県や首都圏からの誘客を強化すること（北陸新幹線沿線県）。なお、同日に開催するイベントとの連携を図り効率的に周知・広報に努めること（チラシ・ポスター・パンフレット等の製作についても委託に含む。）。

(4) 公共交通機関の利用促進

公共交通機関を利用して来場することを促すよう広報すること

(5) イベント参加者調査について

地域別（県外客については、都道府県。県内客については、市町ごと）にイベント参加者数を調査すること

④ 費用の積算

実施予定会場を現地確認し、適正な経費を見積ること。なお、企画、設営、運搬、装飾、営業管理、撤去、印刷、人件費、広告費、各種申請、運営管理に係る経費など、イベント実施に必要な経費はすべて含むものとする。

※会場使用料は福井そばルネッサンス推進実行委員会が支払うものとするが、会場との調整、イベント企画にかかる申請業務に係る経費等は委託に含めること。（会場に付属していない椅子等の備品については委託に含めること）

※イベントにかかる人件費について、運営補助を担うアルバイト、警備員等についても、委託に含めること。

※名人大会参加選手および運営スタッフの食糧費（お弁当等）の費用についても委託費に含めること。

⑤ その他

- ・ 企画提案書は、今大会の特徴が明確にわかる内容にすること。

- ・ 契約上定められた工程を遵守し、誠実に実行すること。なお、進捗状況については、福井そばルネッサンス推進実行委員会に随時報告するとともに指示に従うこと。
- ・ 怪我や食中毒、アレルギーなど、来場者にトラブルが起こらないように十分配慮するとともに、不測の事態に備えてイベント保険に加入すること。
- ・ 残飯を含めてゴミ箱の設置およびゴミの処理も含めて提案すること。
- ・ 受託業者は、この事業の実施に当たって、福井そばルネッサンス推進実行委員会との協議なしに単独でスポンサーを募ってはならない。
- ・ 企画提案の内容については、採用決定後に福井そばルネッサンス推進実行委員会と協議の上、変更して実施することがある。
- ・ 実施に当たっては、可能な限り「福井県庁グリーン購入推進方針」（平成13年4月27日）に準じ、環境物品等の調達に努めなければならない。
- ・ 作成した展示物の所有権、著作権等のすべての権利は、福井そばルネッサンス推進実行委員会に帰属するものとする。

3 予算限度額

委託料 12,450,000 円（消費税および地方消費税を含む）

4 質問の受付および回答

本プロポーザルに関する質問を次のとおり受付、回答する。

(1) 受付期間

令和5年5月16日（火）～5月23日（火）17時まで

ただし、土曜日、日曜日および国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日を除く。

(2) 提出場所

下記「問合せ先」に同じ

(3) 提出方法

文書（様式任意）により提出すること（電子メールおよびFAX送信により、提出すること）。電子メールまたはFAX送信後電話にて着信の確認を行うこと（受付時間8時30分～17時まで）

(4) 回答方法

電子メールまたはFAXで5月26日（金）17時までに回答を送信する。

5 提出書類

(1) 受付期間

下記(2)ア・イについて、各10部を令和5年6月6日（火）17時までに提出すること（郵送による提出も可）。

(2) 提出書類

ア 企画提案書

- ・ 業務請負時の実施体制
- ・ プレ博（仮称）のイベント企画
- ・ プレ博（仮称）及び名人大会の会場レイアウトおよびイメージ図

- ・当日までの準備スケジュール 等
- イ 経費見積書

6 提出書類の審査について

- ・ 企画提案提出者が4者以上となった場合は企画書に基づく一次審査（書類審査）を行い、概ね上位3者を一次審査通過者として選定する。なお、一次審査の実施・結果の通知を6月12日（月）17時までに企画提案参加者全員に対し、文書により通知する。
- ・ 二次審査（プレゼンテーション審査）の実施日は6月中旬の予定。詳しい時間、場所等の詳細については、一次審査通過者（実施しない場合は、企画提案書提出者）に対し、別途通知する。
- ・ プレゼンテーション審査の順番は、企画提案書が提出された日時の早い者から順に行うものとする。プレゼンテーションは20分以内とし、質疑応答は10分以内とする。
- ・ プレゼンテーションは非公開とし、審査結果に対する異議申し立ては一切認めない。
- ・ 審査基準は下記の評価項目に従い、提出書類（一次審査）およびプレゼンテーション（二次審査）の内容の審査を行い、企画提案の内容、事業の実施能力等を評価、採点し、審議の上、最も優れた提案者を選定する。

○評価項目

- 実施体制 ・ 業務を実施するために適切な体制が整っているか
- 提案内容 ・ 独自性のある創意工夫がされた企画提案内容であるか
- ・ 広報およびPR活動が広く行われているか
- 確実性 ・ 当日までのスケジュールが無理なく計画されているか
- 見積金額 ・ 見積り及び積算内容が適正に算出されているか
- ・ 結果通知は、二次審査参加者全員に対し、文書により通知する。
- ・ 企画提案に関する経費は、全額提出者負担とする。

7 辞退について

一次審査通過者となった後の辞退については、辞退書（様式は任意とするが、辞退理由を記入すること）を提出すること。

【企画提案書提出先】

〒918-8211 福井市下中町2-1-59
福井そばルネッサンス推進実行委員会 事務局 岡本
TEL・FAX 0776-54-7086

【問合せ先】

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1
福井県農林水産部福井米戦略課 福井米振興グループ 田中
TEL 0776-20-0429 FAX 0776-20-0649
E m a i l fukuimai@pref.fukui.lg.jp